

萌黄 (もえぎ) 通信



こんにちは！
近所のアジサイ祭りに行ったときに、チケット売り場の方が「期間中なら、このチケットで何回でも再入場できるよ」ってうれしい情報を伝えてくれて、次は誰と行こうかな？とウキウキした堀内貢次（ほりうちこうじ）です！（^^）！

7月といえば梅雨明けです。
ようやくカラッとして気持ちいい気候になる時期です。つい、洗濯物を沢山干し過ぎてしまい、「風が全然通らない……（-_-メ）」とならないように気を付けてくださいね。☀

深く考えない～！

6月30日（日）笑いヨガの講座の後の懇親会に参加した時の事です。

目の前にいらした講師の高田先生にこんなことを聞いてみました。

私「無人島に漂流したら、まず何をしますか？」

高「まずは、泳ぐね～！！」

私「ホ～！エ～！」

高「だって、気持ちいいじゃない！考えたってしょうがないし！」

さすがあ、笑いヨガの先生だなと、私もなんか楽しい気分になってきました。（^）o（^）

高田先生、楽観的な生き方を伝えて頂きましてありがとうございます！



白御影石本磨き仕上げの油汚れで濃い濡れジミに！

キッチンの天板に白御影石本磨き仕上げを使用しているのですが、レンジ回りは、油を使う頻度が高く清掃が行き届かない部分で、油を放置すると石目深くに入り込んでしまうと写真のように濃い濡れジミを作ってしまうます。

油用のシミ抜き湿布、アルカリ湿布を何回か繰り返してシミを抜いていくのですが、石の裏側部分まで油が回っているようで、まる1日シミ抜きを行いかなり目立たなくはなりましたが薄い原形が残りました。オーナー様には、深い場合は残る旨や

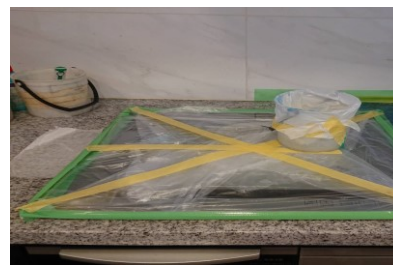
また再発する可能性のお話をしております。これ以上のシミ抜きは、オーナー様に委ねるしかない所です。コートを塗布しても防ぎきれないのでレンジ回りは厄介ですね。



1. 油による濃い濡れジミ



2. シミ抜き湿布



3. レンジ左はアルカリ湿布



4. 左は抜けましたが右は薄く残る

玄関の油抜き

こちら白御影石本磨き仕上げですが玄関の土間について油シミです。目地が無くそこから裏側へまで油が回ってしまっています。3日かけましたが薄く残りました。きついです



編集後記: やつとこのことで晴れの日が続くようになってきました。今年の初登山は、去年と同じ小淵沢の編笠岳で久しぶりの仲間と頂上で乾杯してきます。

萌黄通信 基本的には毎月発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 [感想・ご意見お待ちしております](#)

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp